

平成 25 年 6 月 1 日

神戸電鉄株式会社

代表取締役社長 原田 兼治 様

公明党兵庫県本部

代表 赤羽 一 嘉

神戸電鉄列車脱線事故の原因究明及び再発防止に関する申し入れ

去る 5 月 28 日に発生した神戸電鉄有馬口駅構内の脱線事故により、翌 5 月 29 日の始発より谷上駅～岡場駅間、有馬口駅～有馬温泉駅間の運転が休止された。本事故においては、幸いにして負傷者は出なかったものの、運転の休止により多くの鉄道利用者に影響が出る事態となった。

また、平成 18 年 1 月と 2 月にも、同じ有馬口駅構内で連続して同様の脱線事故が発生しており、再度の事故発生は誠に遺憾である。

こうした状況をふまえ、その原因究明や再発防止にあたっては、下記の点に留意し、その対策に万全を期するよう申し入れる。

記

1 原因究明

- (1) 警察による捜査及び国の運輸安全委員会による事故原因の究明について、誠実に協力するとともに、情報開示についても配慮すること。

2 再発防止

- (1) 国の運輸安全委員会による事故原因の調査結果等を踏まえ、再発防止策を確立すること。
- (2) 今回の事故箇所と同種の分岐点などの総点検を早急に実施するとともに、その結果や措置した対策について情報開示を行うこと。